

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用して故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

型名	高速切断機 SHC-305E	お買い上げ日	保証期間
		年 月 日	お買い上げ日より6か月
販売店	販売証明書やレシート等を添付してください。		

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - (イ)使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
  - (ロ)お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
  - (ハ)一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ニ)定格時間以上のご使用、または定格時間内であっても激しい連続作業でご使用になった場合の故障及び損傷。
  - (ホ)火災・地震・水害・落雷・その他天災・異常電圧による故障及び損傷。
  - (ヘ)本書のご提示がない場合。
  - (ト)本書に販売証明書やレシート等、お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 本書に記入のあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には当社までご相談ください。
- 保証期間経過後の修理や部品取り寄せについてはお買い上げの販売店にご依頼ください。

お客様  
相談窓口

☎ 03-3252-8861

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00  
(土日祝日及び弊社休日を除く)

修理及び別売品の購入はお買い上げの販売店にご依頼ください。  
左記相談窓口では直接対応できません。あらかじめご了承ください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

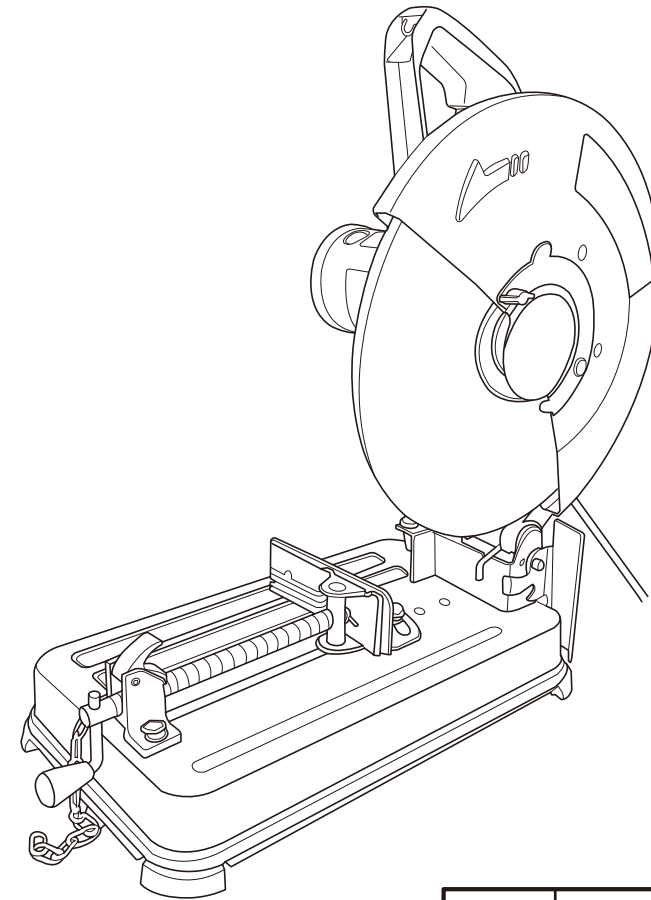
本社 〒101-0035  
東京都千代田区神田紺屋町11番地  
TEL: 03-3252-8861

修理工場 〒340-0002  
埼玉県草加市青柳6-30-9  
TEL: 048-931-4151

ホームページ <https://www.shinko-ss.co.jp>



# 高速切断機 SHC-305E 取扱説明書



家庭用 本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

このたびは高速切断機をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、必ず保存してください。

## 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠警告」を必ず守って下さい。
  - ご使用前に、この「⚠警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
  - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

## ⚠ 警告

### 1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

### 2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外には近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気が多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

## ⚠ 警告

### 3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

### 4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具(砥石、ドリル等)を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の最初の作業のときは作業前に1分以上動作させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- ・ コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

### 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用ください。
- ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
- ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

## 高速切断機ご使用上の注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、高速切断機として、さらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

- 切断作業をするとき切断の粉じん、火花が飛散しますので保護メガネ、防じんマスクを着用してください。
- スイッチを入れる前にトイシのヒビ割れ、ヒズミ、横振れ、破損等がないか確認をしてください。万一破損等を発見しましたら、危険ですので新しいトイシと交換してご使用ください。
- ご使用前に必ず試運転をしてください。トイシを交換した時は3分以上、通常の作業開始前は1分程度の試運転を心掛けてください。
- 切断する材料をバイスで正確に固定してから、切断してください。手で材料を抑えたり、足を使って切断したりしますと、ねじれが生じトイシが破損して思わぬ事故の原因となります。
- 切断時は無理な力で押しすぎないようにしてください。負荷がかかり過ぎ本機故障の原因ともなります。又、トイシの側面を使用しての作業は特に危険です。
- トイシが回転中は、すぐに後方には立たないでください。特に作業員以外の人は危険です。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき安全な使用を常に心がけてください。又、使用中に不具合な点など発生しましたらお買上店、または当社にご連絡ください。
- 本機は工場から出荷する際に、検査をしておりますが、念のためトイシの破損、ネジ、ナット類の締付等を点検してください。
- 使用の電源は100V、延長コードを使用する場合は電線の太さは2.0mm<sup>2</sup>で15m以内でご使用ください。
- 漏電遮断機が接地されているか確認をしてください。又、プラグのアースクリップをアースに接続してください。
- 本機の使用及び据付けする時は水平で安定した場所を選定してください。切断時に切屑や火花が飛散しますので、本機の周りに引火性のものは置かないでください。
- 本機を運ぶ時は必ず固定チェーンを固定フックに掛けてハンドルを固定してください。
- スイッチを押している間は、トイシが回転しています。この時、ロックボタンを押しますと連続運転状態となり、スイッチを離してもトイシは回転したままです。再度スイッチを引きますとロックは解除され、運転は停止します。
- クランプは正確に強く締まっているか確認の上、切断をしてください。

**部品の名称**

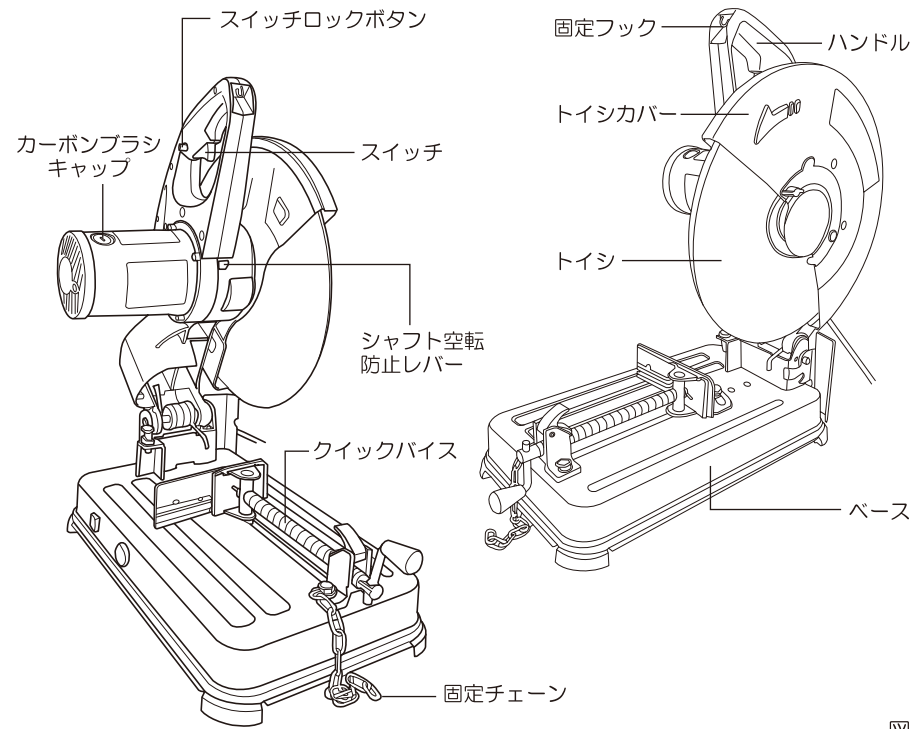


図1

**付属部品**

- トイシ(本体装着済み)
- トイシ交換用スパナ

**用途**

- 鉄系素材(アルミ・ステンレス・銅)の切断  
木材や合成樹脂は切断出来ません。

**仕様明細**

型 式	SHC-305E
定 格 電 圧	100V
周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	1,400W
電 流	14.5A
無 負 荷 回 転 数	3,800min <sup>-1</sup>
トイシの寸法	外径305×厚さ2.8×内径25.4mm
バ イ ス	最大235mm(約)、角度は0~45°(約)
コ ー ド の 長 さ	2.0m
質 量	14.5kg
定 格 時 間	30分

※品質改良のため製品仕様が変わることがあります。

**■最大切断能力**

丸棒	鉄パイプ	アングル
60mm	90mm	70×70mm

**延長コードについて**

- 電源が離れていて延長コードが必要なときは最高の能率でご使用いただくために本体と同じ太さ2.0mm<sup>2</sup>(導体公称断面積)でできるだけ短い延長コードをご使用ください。
- コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
2.0 mm <sup>2</sup>	15 m

☞ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

## ご使用前の準備

### ■クイックバースについて

#### ●通常のクランプ方法

①クイックバースのツメをおこして、シャフトが空転するようにして下さい。材料の幅に合わせてシャフトを前後させ、位置が決まりましたらツメを戻してネジ溝にかみ合わせ、シャフトを回すと締め固定できます(図2参照)

Ⓜ材料は正確に強く締め付けて下さい。又、ネジが正確にかみ合っているか確認して下さい。

②クイックバース上部のツメが固くて動かないときはハンドルをゆるめてください。

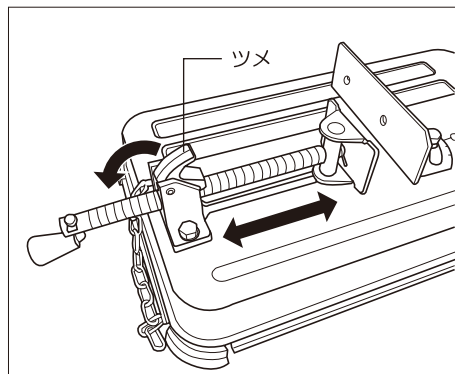


図2

#### ●2段バースのクランプ方法

①材料の寸法により、固定バースを移動する事によって、巾の広い材料の切断作業ができます。(図3参照)

②固定クランプの移動とクランプの開き巾

右図Ⓐの開き巾は約0~150mm

右図Ⓑの開き巾は約15~185mm

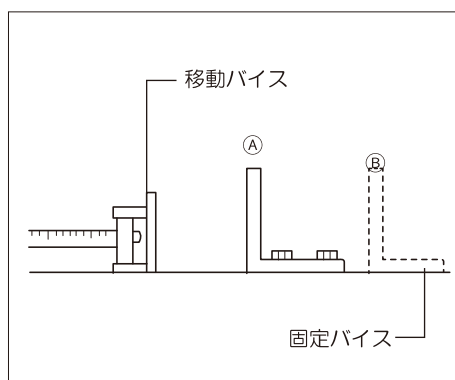


図3

### ■角度切りについて

●定規のボルトをゆるめると定規は0~45°(約)までの範囲で角度が調整できます。目盛りに合わせて作業して下さい。

(図4参照)

Ⓜ角度の目盛りは目安としてご使用下さい。

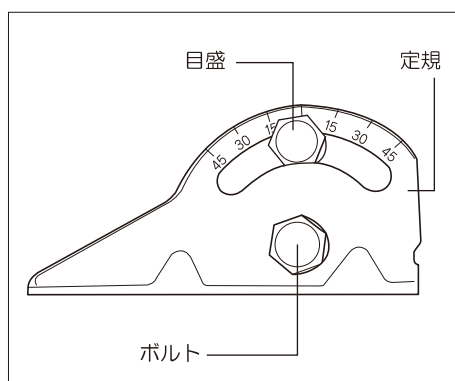


図4

### ■トイシの取り付け取りはずしについて

●トイシ取替えカバーの蝶ボルトをゆるめ、カバーを移動させて下さい。

●モーターフレームの上についているシャフト空転防止レバーを右(トイシ方向)に強く押しながら、トイシを手で半回転以上させるとシャフトの空転が停止します。

●シャフトが停止しましたら、付属のスパナで六角ボルトを左に回すとゆるみます。右に回すと締まります。

Ⓜトイシをセットするときは、次の順に差し込んで下さい。

内側のフランジ→トイシ→外側のフランジ→ワッシャー→六角ボルト

Ⓜトイシをセットしましたら、正確にセットができているか、トイシに破損がないかを確認の上、3分間位試運転をしてからご使用下さい。

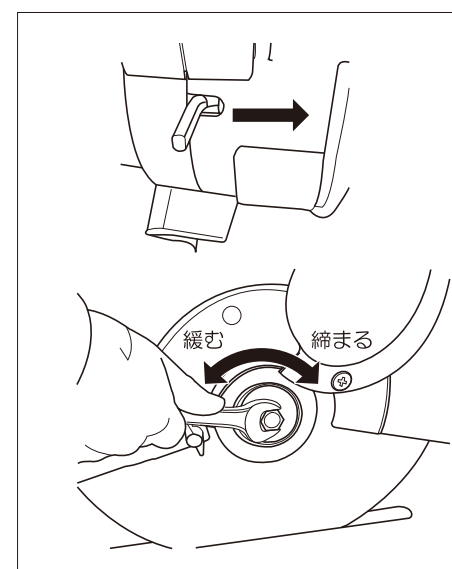


図5

### ■ゴム足について

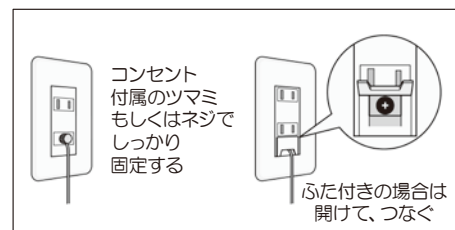
●本機底面のゴム足は3か所に付いています。右上の1か所は切断中の火花が直接当たる位置のため火花の高温で溶けてしまうのを防ぐ目的で最初からゴム足は付いておりません。

### ■固定チェーンについて

●保管や持ち運びの際は固定チェーンを固定フックにかけてハンドルを固定してください。

## ■電源の接続について

- 電源コード先の電源プラグを手で持ち、確実に電源コンセントに接続してください。
- 電源コンセントから電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを手で持ち抜いてください。



## ■アースの接続について

- 感電事故防止のため、電源コードを接続する前に電源プラグに付いているアース線をコンセントのアース端子に接続してください。
- ☞コンセントにアース端子が無い場合は電気工事店に連絡してコンセントの交換工事を行ってください。

## ご使用方法

### ■スイッチの操作について

- スイッチを引くとトイシが回転を始めます。スイッチを離すと回転が止まります。
- スイッチを引いた状態でスイッチロックボタンを押すとスイッチを固定することができます。
- スイッチ固定を解除するときは更にスイッチを強く引いてください。

### ■切断方法について

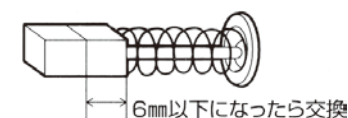
- 切断する材料はクイックバイスでしっかり固定してください。固定が緩いと切断時の衝撃で材料が動いてしまい危険です。
- 火花が最も出ている状態がいちばん作業能率の良いときです。必要以上の力を加えてトイシを強く押しつけて早く切断しようとしても切断面が粗くなるばかりか、トイシが割れたりモーターに過負荷がかかり故障の原因となります。
- 負荷により電流値が上がります。15Aを越えるとブレーカーが落ちる可能性があるためトイシを強く押しつけないでください。
- トイシ側面は使用しないでください。
- 切断後のトイシや切断材は摩擦熱により高熱になります。素手で触ると火傷の原因となりますのでご注意ください。

## カーボンブラシの交換について

- 作業が終了したらスイッチを切り、プラグを電源から抜いて下さい。
  - 作業の前、後に本機の各部を点検してネジのゆるみがないかを確認して下さい。万一、ゆるんでいるときは締めなおして下さい。そのまま使用しますと大変危険です。
  - 作業が終了したらゴミを取り除き乾いた布でヨゴレをふきとり、屋内の湿気の少ない、お客様の手の届かない所に保管して下さい。
- ☞屋外に放置したり、水洗いは絶対にしないで下さい。故障の原因となります。
- 本機に異常がありましたらお買上げの販売店または弊社にご連絡下さい。又は、修理に出して下さい。

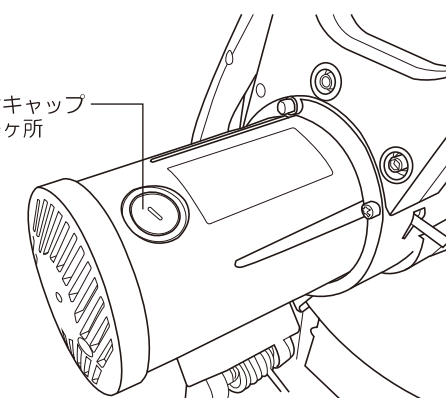
## 保守、点検について

- モーター部にカーボンブラシがついています。カーボンブラシは消耗品ですので、時々取りはずして点検し、長さが約6mm位になりましたら新品と交換して下さい。短いものをそのまま使用しますとモーターの故障の原因となります。



- カーボンブラシはモーター部のキャップをマイナスドライバーで回して取りはずし、2ヶ所を同時に交換して下さい。

カーボンブラシキャップ  
※裏側にもう一ヶ所



## よくあるご質問

### 動かなくなったのですが

- 電源プラグが抜けていないか確認してください。
- プラグを直接コンセントに接続して動いた場合は延長コードが原因です。延長コードが長すぎたり、ドラム式でコードを巻いた状態ですと電圧不足で動かない場合があります。
- 連続して使用したり定格時間を越えたご使用では過負荷による温度上昇によりモーターが止まる事があります。再度使用する場合は完全に本機の温度を冷ましてからご使用ください。特に夏場は外気温が高いので使用時間が短くなる傾向があります。
- 上記のいずれにも当てはまらない場合は故障の可能性があります。お買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

### ゴム足が1つ付いてないのですが

- 本機底面のゴム足は3か所に付いています。右上の1か所は切断中の火花が直接当たる位置のため火花の高温で溶けてしまうのを防ぐ目的で最初からゴム足は付いておりません。

### 切断時の振動が凄いのですが

- トイシが均等に削れてないなど、歪みが出来てくると振動が激しくなります。新しいトイシと交換してください。

### 切断の力が弱くなりました

- 本機は消費電力が大きいので、延長コードはなるべく太く短い状態で使用してください。モーターの過負荷でも力が弱くなるので無理にハンドルを押しつけないでください。

### 本体内部から火花が見えるのですが

- モーターの特性として火花が見えることがありますが、使用には問題ありません。

### 動作中に焦げ臭い匂いがした、煙が出た

- モーターが焼き付いている可能性があります。ただちにスイッチを切り本体を冷ましてください。